

かわぐち

2007. 6月号 No.404

今月の主な内容

新たな町営バスの運行が始まります…2～3
 名称も新たに「えちご川口ホテルサンローラ」
 7月21日オープン……………4～5
 全国の皆さんに感謝の思いを伝えよう
 おかげ様感謝デーを実施します…6
 下水道に接続して環境を守りましょう…7
 マイバッグ持参でレジ袋を減らそう…12
 ほか

笑顔あふれ、絆強まる

第35回田麦山地区大運動会



5月27日、田麦山小学校と田麦山地区の合同による第35回田麦山地区大運動会が田麦山小学校グラウンドで行われました。

震災発生から仮設住宅敷地となっていたため、同校グラウンドで行うのは3年ぶりです。

また田麦山小学校は今年度限りで川口小学校と統合の方針で、地区との合同運動会は今回が最後となりました。

同校児童たちは玉入れや綱引き、全校リレーなど力

の限り競い合い、地区の皆さんとの合同競技では各地区の勝利のため、大人に交じって大奮闘でした。

増玉リレーやジャンケンゲームなどのユニークな種目に会場は歓声と笑い声が飛び交い、子どもからお年寄りまで一緒に楽しんでいました。フィナーレでは児童と地区の参加者全員で仁和賀囃子を踊り、お囃子は最後の合同運動会を惜しむように田麦山の空に鳴り響いていました。



もみじ会

もみじ会は平成12年にJA女性部の部員で立ち上げ、現在は6人で活動しています。当初は、秋まつりの「おでん用こんにゃく」作りを行っていましたが、地元産の芋の歯応えのあるシコシコ感が好評で、現在では10月末から翌年の4月までの6か月間、あぐりの里と川口温泉で手作りこんにゃくを販売しています。「手を掛ければそれだけ美味しい物ができる！」を目標にがんばる会です。



もみじ会のみなさん

こんにゃく作り 今年も

渡辺 シズエ

もみじ会は芋の収穫後の10月末日から翌年4月までの毎週水、木曜日に3人ずつ交代でこんにゃく作りをしています。

茹で立ての芋から白い蒸気が上がり、ミキサーの動く音とにぎやかな話し声がいっぱいに広がり、活気にあふれている加工室（農村総合振興センター）で作っています。当初は加工だけでしたが、本物の地元産を作りたいと試行錯誤しながら栽培や加工を研究しました。今では共同の畑のほか、メンバーの畑に種芋を植えて収穫し品質も安定してきました。

10月からは、あぐりの里や川口温泉で販売させていただいておりますが、お客さまの「美味しかった」「今度はいつ作るの」「どんな食べ方があるの」などの声が聞こえることが、メンバーの喜びや励みになり、力の必要な作業も連携プレーで楽しく作ることができます。また、今秋には、JA女性部の方を対象に、こんにゃくの料理教室を開催する予定です。10月末からはあぐりの里や川口温泉に美味しい手作りこんにゃくが並びますので、皆様ぜひ、食べてみてください。

広告コーナー

このコーナーでは、「広報かわぐち」を応援してくれる皆さんの広告を掲載します。

現在、「広報7月号」以降の広告応援サポーター（有料広告）を募集していますので、皆さんからのサポートをお願いします。

なお、このほかに、ホームページ、町営バス（10人乗りワゴン車）でも広告応援サポーターを募集しています。

○広報かわぐちの広告の規格など

規 格 枠サイズ 縦45mm×横84mm

刷り色 黒

掲載期間 1号単位で、最長12号連続掲載できます。（なお、広告枠に空きがある場合は、更新できます。）

掲載料 1号 5,000円以上

掲載枠数 最大4枠

申込締切 毎月15日

問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112

広報かわぐち No.404/平成19年6月号

発行/新潟県川口町(代表者 川口町長 岡村 謙)企画・編集/川口町役場企画商工課 印刷/尚山勝堂 (〒949-7592 新潟県北魚沼郡川口町大字川口1974番地26 ☎258-89-3112)

84mm

45mm

広告枠イメージ

広告枠イメージ

7月1日から

みんなの生活の役に 新たな町営バスの運行が始まります

今後、高齢化が進む中で高齢者などの生活の足として、町内商店での買い物や通院などの利便性向上を図るため、現行のスクールバス・保育園送迎バスによる町営バスの運行を、7月1日から普通ワゴン車（10人乗り）による運行に変更します。



▲町営バスとし運行予定の普通ワゴン車

運行内容を紹介します

スクールバスの空き時間を利用した循環バス（温泉行き）を廃止し、普通ワゴン車を2台を、2路線に分け循環運行します。

スクールバス（4台）の混乗は当面の間、現行どおり運行します。

○路線内はどこからでも乗降できます

バスの乗降は原則として、停留所で行いますが、路線内では停留所以外でも乗降することができます。

ただし国道17号沿いのバス停留所で乗車した場合は、同国道における他のバス停留所では降車できません。

注 バス停以外からの乗車は、運転手から確認できるようにはつきり手を挙げてください。なお、交通量の

多い場所では安全上、すぐに止まれないことがあります。



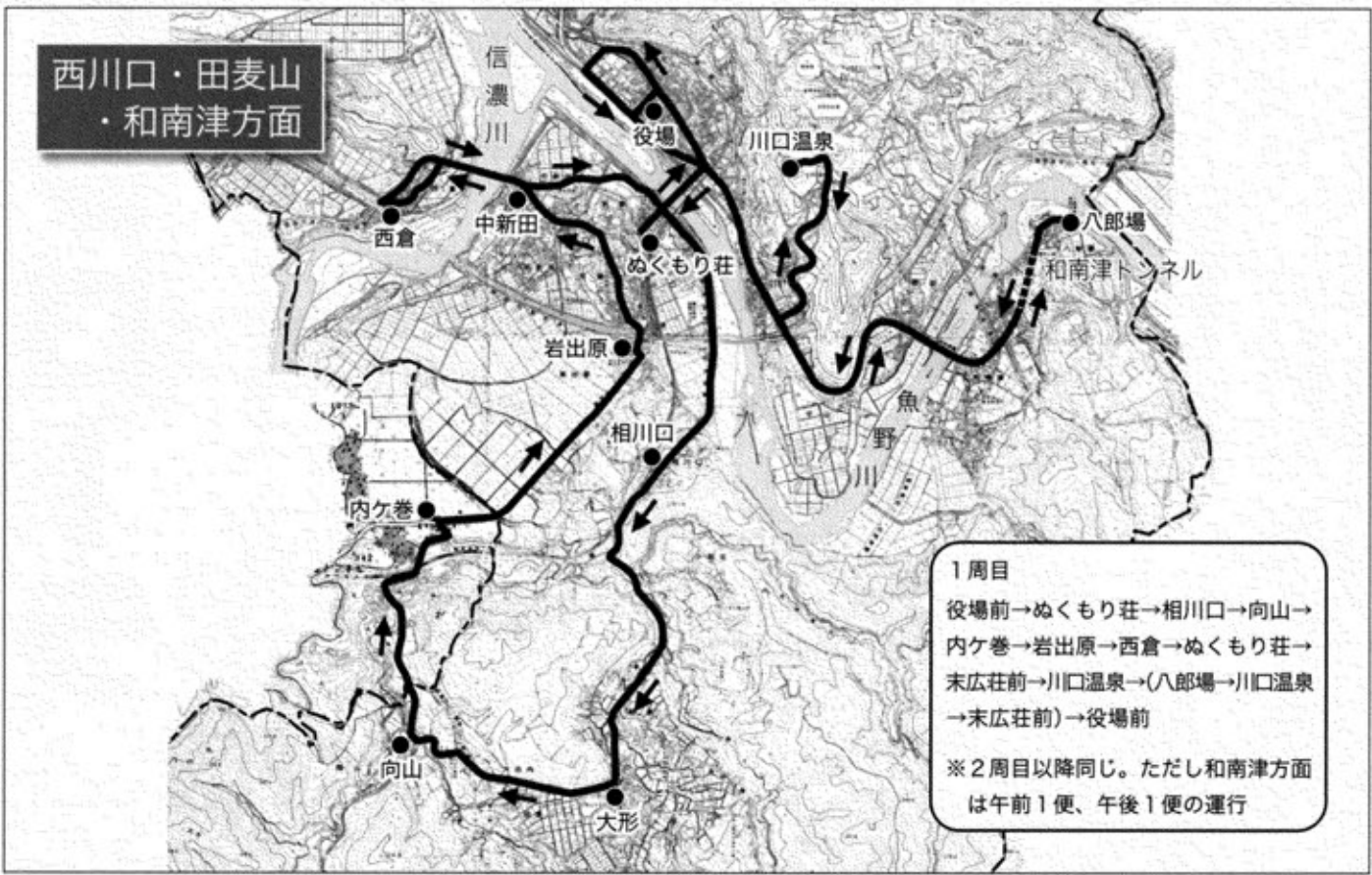
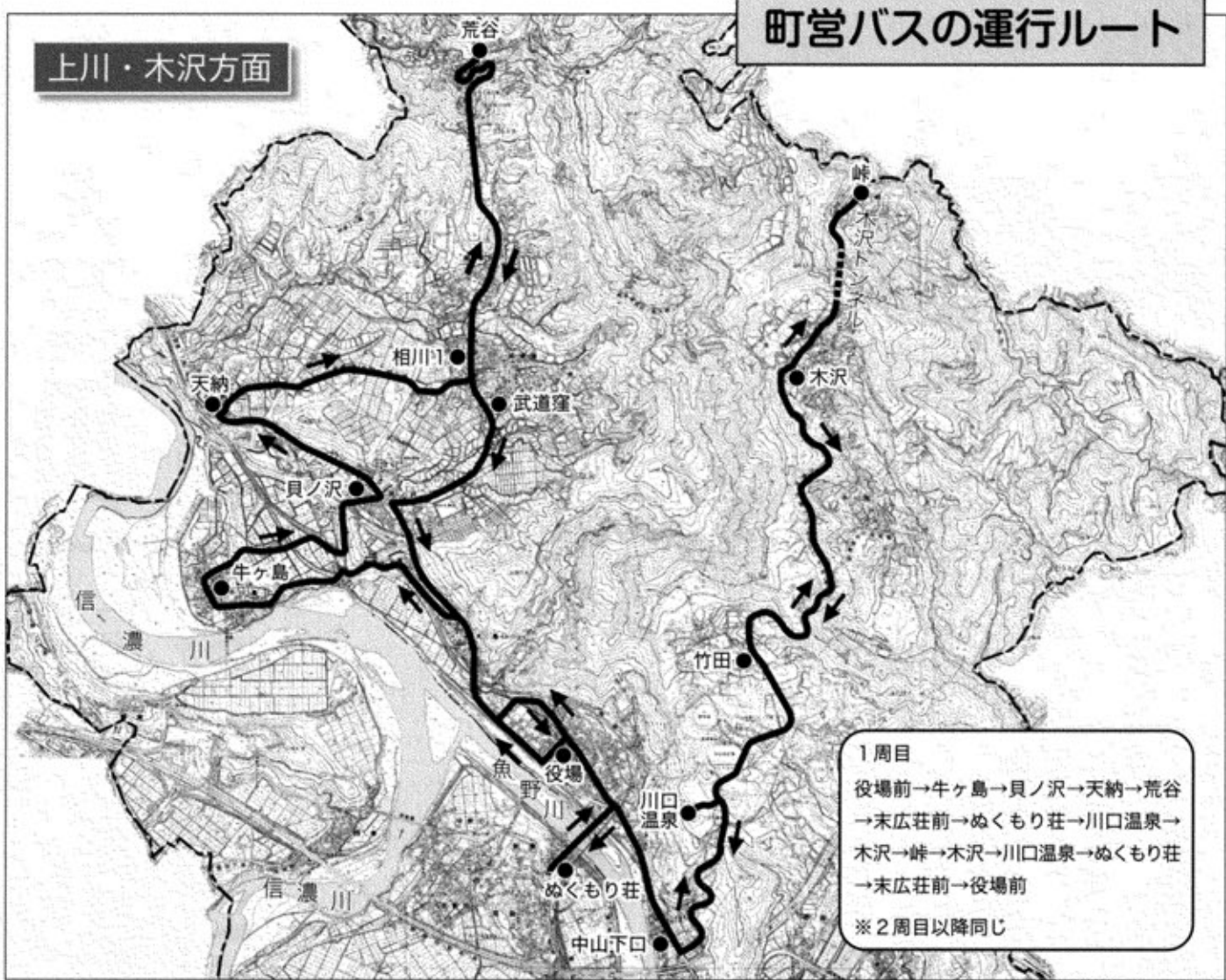
○運休日（現行と同じ）

土曜、日曜、祝日及び8月15日・16日、12月31日から1月3日までの間

○運行ルート

運行ルートは、「上川・東川口・木沢方面」と、「西川口・田麦山・東川口・和南津方面」の2路線です。詳細は次ページの運行ルート図をご覧ください。

町営バスの運行ルート



○運行時間

それぞれのルートは午前2便、午後2便、3便の運行を予定しています。なお運行時刻表は後日、配布します。

○料金

利用料金は全区間が均一料金で、どこから乗降しても同じ料金になります。料金表は左表のとおりです。なお、小学生未満の幼児は無料です。

料金表

| 乗車区分 | 料 金 |
|-----------|-------------|
| 大人(中学生以上) | 乗車1回につき200円 |
| 子ども(小学生) | 乗車1回につき100円 |

問い合わせ

企画商工課

☎ 89-33112

名称も新たに

えちご川口ホテルサンローラ

7月21日 オープン

震災による災害復旧工事として建設を進めている研修宿泊施設のうち、宿泊棟が完成間近となり、名称を「えちご川口ホテルサンローラ」として7月21日に一部オープンします。



▲完成間近なえちご川口ホテルサンローラ宿泊棟

ゆったりと眺望が楽しめる宿泊棟

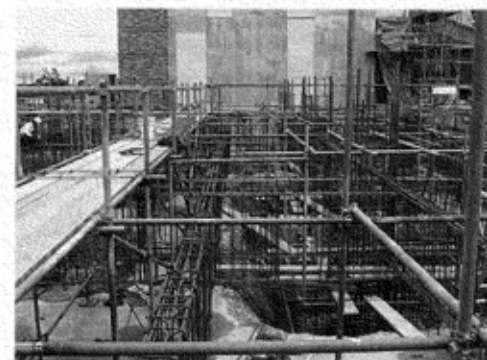
今回オープンする宿泊棟は、当町への観光客や温泉施設の利用客などが、信濃川と魚野川の合流点と河岸段丘などの眺望を楽しみながら、ゆったりと滞在できる宿泊施設です。

建物は鉄筋コンクリート3階建てで、延べ床面積は約2000平方メートル。客室(洋室)は19室あり、収容人員は40人ですが、補助ベッド等を使用すると最大で78人の宿泊が可能です。

1階はロビー、レストラン、事務室で、2階は客室12室、3階は客室7室が配置され、2階の渡り廊下では温泉施設と結ばれます。また、3階の展望浴場は温泉を利用しています。

研修棟と一体となり観光・交流の拠点として期待

「えちご川口ホテルサンローラ」は12月に研修棟も完成、オープンの予定で、観光・交流の拠点として交流人口の拡大と町内経済の活性化に大きな効果が期待されます。



▲研修棟の工事を開始

公社が運営をすることになりますが、健康増進施設(えちご川口温泉)や農村体験宿泊施設(古民家)、交流物産館(あぐりの里)と一体となった管理運営により、更なるサービスの向上で誘客の促進が期待されています。

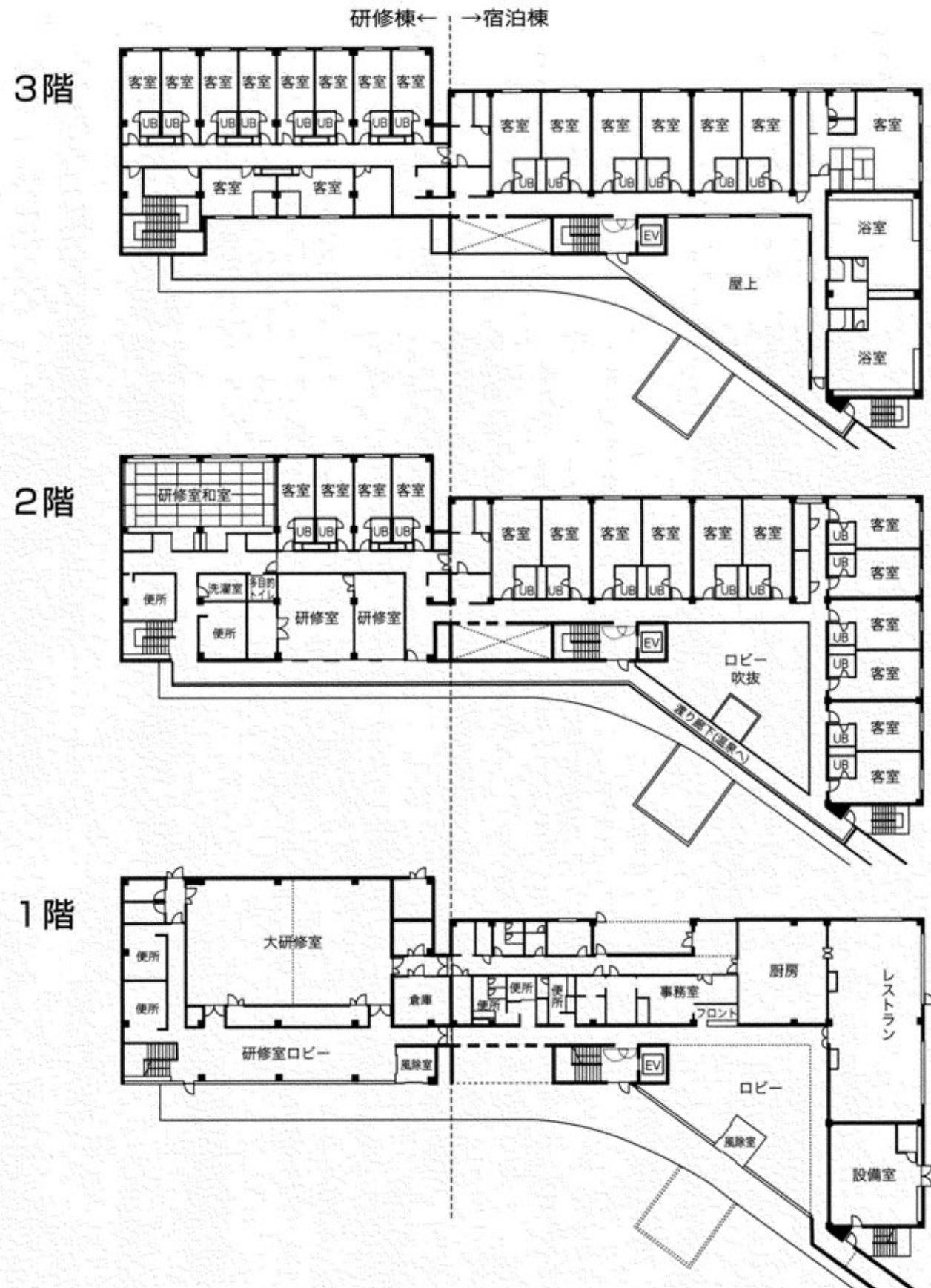
合併を見据え宿泊施設等の名称を変更

将来の市町合併を見据え、川口が川口であり続けるため、施設の名称に「川口」の文字を入れ、「蒼丘の杜公園」を「川口町運動公園」に、「和楽美の湯」を「えちご川口温泉」に、「ホテル蒼丘」を「えちご川口ホテルサンローラ」に変更します。

問い合わせ 農村振興課

☎ 89-3113

研修宿泊施設の平面図



宿泊棟の概要

(研修棟部分を除く)

| | |
|----------|----------------------------|
| 事業名 | 滞在型宿泊施設復旧事業 |
| 事業費 | 約7億1,300万円 |
| 構造・規模 | 鉄筋コンクリート造 |
| 1階 | 752・19㎡ |
| 2階 | 683・19㎡ |
| 3階 | 574・31㎡ |
| 合計 | 2,009・69㎡ |
| 客室数 | |
| 2階 | 12室 |
| ・洋室(31㎡) | 6室 |
| ・洋室(36㎡) | 6室 |
| 3階 | 7室 |
| ・洋室(36㎡) | 6室 |
| ・洋室(74㎡) | 1室 |
| 合計 | 19室 |
| 収容人員 | |
| 2階 | 48人 |
| 3階 | 30人 |
| 合計 | 78人 |
| 主な施設内容 | レストラン(1階) 大浴場(3階) ほか |

「町民一丸となって 全国の皆さんに感謝の思いを伝えよう」

震災復興「おかげ様感謝デー」を実施します

震災から3周年、現状復旧から未来復興の段階に切り替える節目の時期に、当町の復旧に関わった全国の震災支援者に「感謝の思い」を伝えるため、町を挙げて「おかげ様感謝デー」を実施します。

町民が一致協力して全国に感謝の気持ちを伝えましょう

感謝の思いを伝えるイベントなどを実施します。

今後、公募・地区推薦・関係機関・プロジェクトチームによる実行委員会を組織し、感謝デーを創りあげていきます。

実行委員を募集します

川口町民が震災から復興に向けて支援をいただいた全国の皆さんに感謝の気持ちを伝えるには、一部の人が行動するだけでは、その思いは伝わしません。

町民全員が一致協力して思いを伝えることが大切です。この趣旨をご理解いただき町民の皆さんのご協力をよろしくお願いします。

実施時期は

10月を感謝月間、本年を感謝年、一日一日を感謝デーとし、10月13日(土)から22日(月)までの10日間に全国に



▲プロジェクトチームの会議

この感謝デーを実施するにあたり、町職員10人による震災復興「おかげ様感謝デー」プロジェクトチームを立ち上げました。

震災復興「おかげ様感謝デー」の実行委員を募集します。実行委員は感謝デーで全国の皆さんへの感謝の気持ちをどのよう伝えるかなどの提案や取り組みの協力などを行います。

町民が一致協力して感謝の思いを伝えるため、多数の皆さんの参加をお願いします。締切日 6月12日(火) ※実行委員はボランティアとしての参加となります。

問い合わせ 総務課

☎89-3111

「かわぐちのまちづくりを盛り上げよう」

講演会を開催します

地方分権の進展に伴い、国から地方への権限委譲や道州制をめぐる議論も活発化し、地方を取り巻く情勢は大きく変化しつつあります。

このような中で、これからの基礎自治体のあり方や、広域合併を見据え、これからのまちづくりをどのように進めていくのか、みんなで考え、取組んでいくことが重要です。

町では、総務省から講師をお招きし、次のとおり講演会を開催します。ぜひご聴講ください。

日時 6月22日(金)

19時30分から21時まで

会場 生涯学習センター 2階ホール

演題 「市町村合併と新しいまちづくり」

講師 総務省自治行政局市町村課

理事官 望月明雄氏

問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112

が、その接続率は88.6%です。町では、自然環境や生活環境を守るため、下水道を整備した区域の100%接続を目標としています。

供用区域内にお住まいの方や事業所の方で、未接続の方には、今後個別に相談させていただきます。また、髪の毛も下水道管がつまる原因となります。なお、町が設置した公共樹までつまった場合は、利用者の負担で直すこととなります。

油等は流さないで

てんぷら油やサラダ油は下水道管の中で冷えると固ま

問い合わせ 建設企業課 ☎89-4416



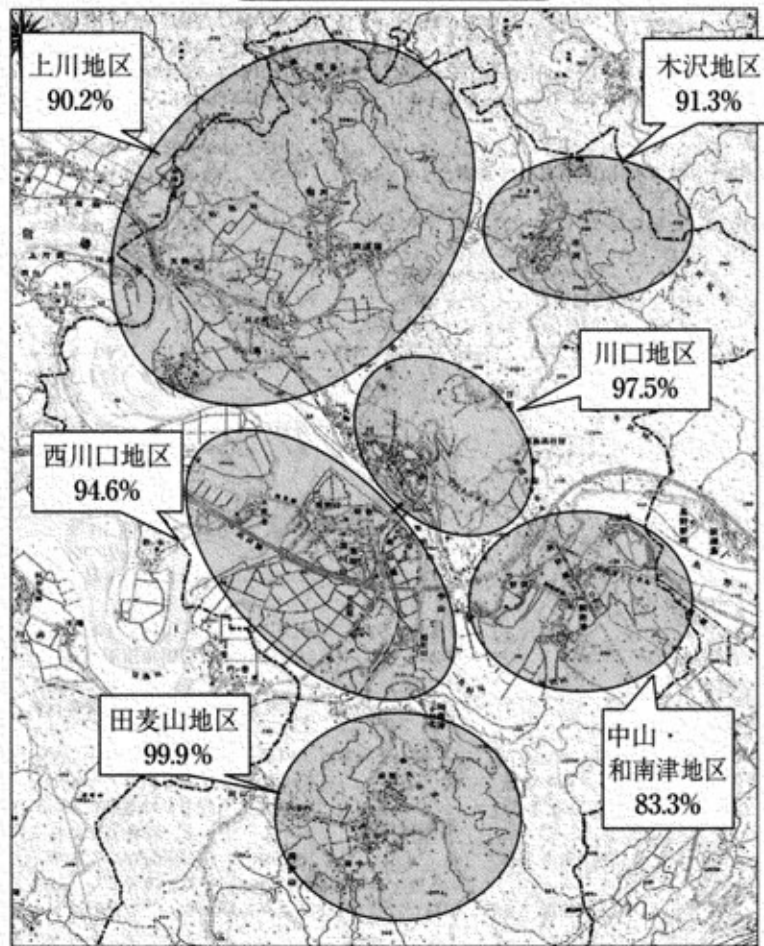
なぜ下水道に繋ぐ必要があるのでしょうか

下水道は、家庭の台所、風呂場、洗濯場、トイレなどからの生活排水や、工場、事業所などの排水を下水道管で集め、処理場できれいな水に処理し、自然に返す施設です。生活環境の改善、公衆衛生

の向上、自然環境の保護を図るためには、必要な公共施設であるとともに、供用区域(下水道に接続することができ区域)の完全水洗化も必要不可欠です。このため、下水道が供用開始になると、法律や自治体の条例等で、土地や建物の所有者等に下水道へ接続することを求めています。

- ① 供用区域内の住宅や事業所等は、速やかに排水設備を設置。(下水道法第10条・町下水道条例第3条)
- ② くみ取り所は供用開始後3年以内に水洗便所(下水道に接続していること)に改造。(下水道法第11条の3)
- ③ 住宅等を新築・増築・改築する場合は、設置する便所を

下水道接続割合



マイバッグ持参で レジ袋を減らそう

町と町環境衛生組合では、ごみ減量、石油資源の節約、地球温暖化防止など環境にやさしい町を目指して、全世帯に「マイバッグ」を配布しました。これを活用してレジ袋の削減にご協力ください。

町で年間約150万枚の
レジ袋を使用

私たちは、スーパーやコンビニエンスストアなどに買い物に行くと、レジ袋をどのくらい使っているのでしょうか。

サイズをスーパーで使用されているレジサイズとすれば、国全体で年間305億枚になると推計されています。国民一人当りで300枚使用していることになり、これは重さに換算するとおよそ3キログラムとなります。これを町に置き換えると、年間約150万枚で15トンもの量になります。

平成18年度の家庭から出された容器包装プラスチックは、約95トンでしたので、約16%がレジ袋になっていてと考えられます。

一人ひとりの心がけから
資源節約、環境保護を

使い終わったレジ袋の大半は、そのまま捨てられ、大量のゴミとなります(レジ袋などの容器包装が家庭ゴミに占める割合は、体積で約6割といわれています)。私たちは、限られた資源の中で生活しています。このことを一人ひとりが心がけ、まずはマイバッグを利用して身近な環境問題であるレジ袋の削減にご協力

ください。
全国でマイバッグ利用の動きに

東京都杉並区では、いち早く環境目的税(レジ袋税)条例が平成14年に制定され、今年の4月には県内で佐渡市がレジ袋有料化になりました。また環境省では、循環型社会の実現に向けて、レジ袋削減・マイバッグ利用の促進などの国民運動を各主体が連携して行うこととしており、全国でマイバッグ利用の呼びかけが行われています。

そのほかの環境への取組
町では、毎年町内一斉に「クリーン作戦」を実施しています。また自然環境の保護のため4月から古紙回収事業を開始しました。

このほかに古紙などの集団回収団体への助成や電動式生ゴミ処理機購入の補助を行っています。

さらにごみ袋の指定袋制を前向きに検討しており、積極的に環境問題に取り組んでいきます。

問い合わせ 町民課
☎89-4418



▲配布されたマイバッグ

マイバッグの使用方法



6月と10月はいじめ根絶強調月間

ストップ・ザ・いじめ

「やめよういじめ
許さないいじめ」

いじめ根絶にいがた県民会議

6月と10月はいじめ根絶強調月間です。これは全国的に、いじめにより児童生徒が自ら命を絶つという痛ましい事件が相次いで発生し、いじめ問題が大きな社会問題となっており、「いじめは許されない行為である」「いじめられてる子どもたちを大人が守る」などのメッセージを社会

全体で伝えていこうと、県民総ぐるみの「いじめ根絶県民運動」の一環として行われるものです。

強調月間での主な取り組み

- いじめ根絶県民集会
- いじめ根絶スクール集会
- 各学校での懸垂幕の掲示
- 「ストップ・ザ・いじめ」パレードの実施

○ 標語・ポスターの募集

なお、「いじめ根絶にいがた県民会議」は、県内の学校関係団体や経済団体などで構成され、いじめ根絶に向けた運動を推進していこうと、この5月に設置されたものです。

問い合わせ 教育委員会
☎89-2119

☎89-2119

**写真撮影の技術向上に
写真教室を開催します**

写真撮影の基礎と実践撮影に向けた技術を学びます。

日時 6月24日(日)
9時～12時

会場 交流体験館「杜のかたらい」

講師 全日本写真連盟新潟県本部顧問 町永 竹松

持物 カメラ(デジカメ可)・フィルム・三脚・今までに撮った写真があれば数枚持参してください。

問い合わせ 教育委員会
☎89-2119

**第3回魚沼美術展の
作品募集**

展示期間 9月7日(金)～11日(火)

会場 小出郷総合体育館

内容 日本画、洋画、書道、写真(各部門とも出品企画があります。)

申込方法 教育委員会に要項及び出品票があります。

問い合わせ 魚沼市文化振興課
☎025-792-8811
☎89-2119

**松岡達英さんの
ミニギャラリー「絵本のいえ」**

松岡達英さんがアトリエ(中山)の一角を改修してミニギャラリー「絵本のいえ」をオープンしました。

このギャラリーには絵本や原画、流木などで作ったクラフト作品などが展示されています。また子どもたちがじっくりと絵本を読めるようなコーナーも設けています。

松岡さんは「絵本を見ると同時に自然を見てほしい。来ていただいた方に

は川口の自然の素晴らしさを紹介しますので、自然の良さを楽しんでもらえればうれしい」と話していました。

ギャラリー「絵本のいえ」
時間 11時～16時
料金 大人 200円
子ども 100円

オープン日は随時のため電話(☎81-5151)で確認してください。

ミニギャラリー「絵本のいえ」

「震度7の新潟県中越地震を忘れない」で産経児童出版文化賞を受賞した松岡さん



▲昨年12月21日川口中学校の生徒集会でいじめについて考える

保育園
つうしん

大きくなっぺ!

歩くことの大切さ

現代は、車や電車に頼りきった生活で、意識して歩くことと思わなければ、歩く機会は本当に少なくなりました。その結果、子どもたちの体力、運動能力は低下し、学力まで低下するという、残念な傾向にあります。

◇足がおかしい
つま先が地面につかず、重心がかかるときて、高齢者のように、かかとで体重を支える子どもが増えています。

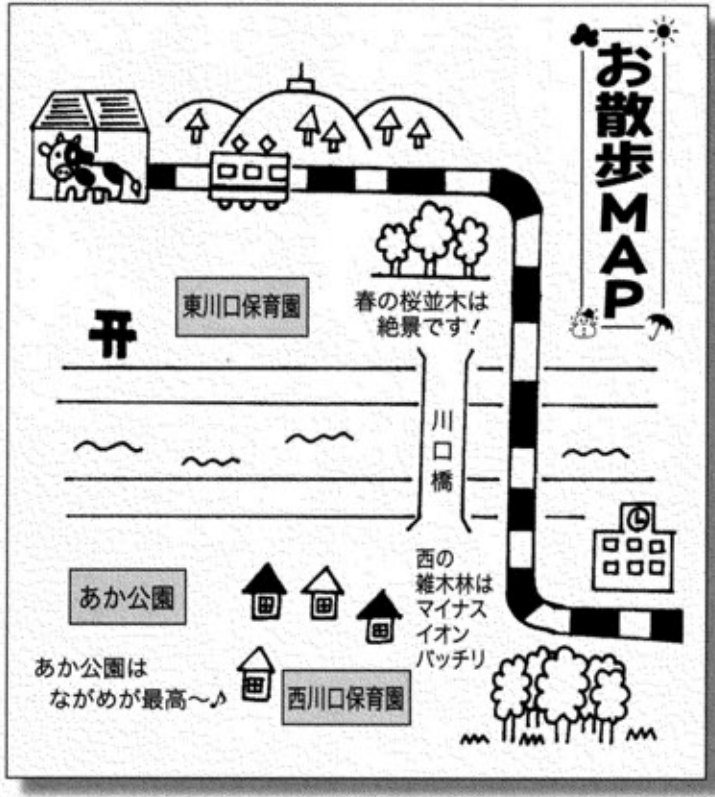


子どもの足の発達ではこぼこ、ぬかるみ、じりり、坂道をどれだけ歩いたかで決まります。

◇イライラしている子どもが急増
子どもたちの脳の前頭葉の働きが低下しています。脳の前頭葉は、相手を思いやる気持ちや、自分の感情をコントロールする働きがあります。

森林浴など自然の中で過ごすことにより、脳の前頭葉の働きが活発になり、気持ち安定し優しい気持ちになれます。

◇体温調節ができない、血圧調節不良の子どもが急増
室内で生活することが増えたため、体温が上がらず、低体温の子どもが増えています。暑い日や寒い日にも外に出て遊んでください。暑さ、寒さを感じ、体を温め、汗をかく経験をたくさんすることで、自律神経が発達します。



◇視力に異変が
テレビ、ゲームなどに囲まれて部屋の中ばかりにいると距離や高さの感覚がつかみにくくなり、何でもないとこでつまずくなど怪我が多くなります。自然、緑の中で遊ぶことにより、立体視力が育ち、怪我也防止できます。

このように「歩く」ことはこんなにもいいことがいっぱいあります。川口の豊かな自然の中で、親子一緒に「歩く」ことを楽しんでください。

お散歩だ〜いすき!
子どもたちはお散歩が大好きです。うぐいすの声を聴きながら、道端に咲いている草花を摘んだり、どろんこの水の上を歩いたりして、自然の息吹をたっぷり感じていきます。

お散歩に出かけた日は、食欲も増し、「おかわりー」の声もたくさん聞かれます。いっぱい歩いて、食べて、元気モリモリの子どもたちです。

保育園開放をご利用ください

町内保育園では0歳から3歳(来年入園予定)までの乳幼児が安全に遊べる場として、保育園を開放しています。お友達づくりや、気分転換を兼ねて、親子で遊びにお越しください。お待ちしております。

保育園開放日程

| | 東川口保育園 ☎89-2028 | 西川口保育園 ☎89-3696 |
|-----|--------------------|--------------------|
| 6月 | 6月(水)・20日(水) | 5日(火) |
| 7月 | 4日(水)・18日(水) | 3日(火)・31日(火) |
| 8月 | 1日(水) | 未定 |
| 9月 | 5日(水)・19日(水) | 4日(火)・18日(火) |
| 10月 | 3日(水)・17日(水) | 6日(土) |
| 11月 | 7日(水)・21日(水) | 未定 |
| 12月 | 5日(水) | 未定 |
| 1月 | 16日(水) | 8日(火) |
| 2月 | 6日(水)・20日(水) | 5日(火)・19日(火) |

*午前9時~11時までの都合のよい時間にお越しください。

6月4日~10日は、歯の衛生週間です

歯の衛生週間です よく噛むことであごがよく動く、そのするといろんな効果がああります。

食べることは、生きていく上でとても大切なことです。でも、しっかりと噛んで食べないと、損をしているのをご存知ですか?

よく噛むことであごがよく動き、そのするといろんな効果がああります。

また、あごが発達し歯並びが良くなるともいわれています。最近の人は、あごの発育が悪く、ほっそりしている人が多いです。これは軟らかい食べ物が影響しているといわれています。

消化・吸収の手助けに

ご飯をよく噛んでいると甘く感じたりはありますか。これは、消化酵素の働きで、米に含まれているでんぷんを糖分に分解し吸収しやすくなるためです。

虫歯・歯肉炎の予防に

よく噛むことで、歯垢が取れ歯がきれいになります。繊維質の多い食べ物は、特に歯をきれいにする効果があります。



よく噛まないで食べると、たくさん食べてしまい肥満のもとです。よく噛んでゆっくり食べると、脳の満腹中枢が信号を受け、たくさん食べなくてもお腹が満たされます。

よく噛むことにより顔の表情筋の動きが活発になって表情が豊かになり美容にも効果的といわれています。また、噛む力と視力は関係があり、硬い物が好きな人や、虫歯の少ない人は視力がいいということが明らかになっています。

この他にもストレス解消や知能の発達、ガン予防にも効果があるといわれています。

このように、よく噛むことは健康にとっても関係が深いことがわかります。ごはんをひとくち含んだら30回は噛むようにするのが理想的です。今日から早速チャレンジしましょう。

顔の表情が豊かになり 眼も良くなります

忘れていませんか? 幼児フッ素塗布診療券

町では、1歳6カ月から3歳6カ月になるまで、幼児1人につき5回の「フッ素塗布診療券」を発行しています。9~10カ月児健診時に申し込まれた場合に発行されますが、フッ素塗布を受けていない方がいます。

フッ素塗布は、生えたとの歯の質を強くし、虫歯菌が作り出す酸に負けない強い歯にする手助けをしてくれるので、定期的に塗布を受けることが効果的です。(町では半年に1回ずつ受けられるよう発行しています)



まだ使用していない診療券がある場合は、間隔を見計らいながら塗布を受けるようにしましょう。診療券の中には書いてある実施月日は、その期限が過ぎても使用することができます。

また、9~10カ月児健診を過ぎても申し込みできます。末広荘(保健師)または福祉保健課までお申し込みください。

問い合わせ 福祉保健課
☎89-4419

よく噛む簡単レシピ 《根菜のカレー炒め煮》

野菜はビタミン・ミネラル・食物繊維など身体にいい成分の宝庫です。根菜類など歯ごたえのある食品をしっかり、ゆっくり噛む習慣をつけましょう。

★材料と作り方★

- ①ごぼう1/2本は皮をこそげ、薄い斜め切り。れんこん1/3節は薄いちょう切り。ともに水につけアク抜きし、水気を切る。
- ②大根も薄いちょう切りにし、にんじんは短冊に切る。
- ③鍋に油を熱して野菜類を炒める。カレー粉を適量振り入れさらに炒め、だし汁を加え弱火で4~5分煮る。しょうゆ・みりん各大さじ1を入れ柔らかくなるまで煮て味を調える。最後に茹でて斜め切りのアスパラを加える。



川口まつり

7月28日(土)、29日(日)に開催

商工会、武者行列保存会、公募委員などで組織する「川口まつり実行委員会」で川口まつりの日程が7月28日、29日の両日に決定しました。
なお、まつりの内容については今後、川口まつり実行委員会において検討し、決まり次第にお知らせします。
問い合わせ 川口まつり実行委員会事務局(企画商工課) ☎89-3112



7月から 川口橋本体の架設工事を開始

通行止め区間と迂回路のお知らせ

7月から新川口橋本体の架設工事が始まります。これに伴う通行止め区間などをお知らせします。

川口橋の老朽化で架替工事

川口橋は昭和29年に架設された老朽橋で、有効幅員が4・5メートルと狭く、渋滞の原因となっていました。平成15年から川口橋の架替工事が始まり、橋台、橋脚を施工しました。平成17年度から橋本体の製作を行い、今年度、川口橋本体の架設を行うことになりました。

通行止め区間及び迂回路

川口橋上部架設工に伴い、7月16日から12月20日(予定)までの期間に町道西川口内ヶ巻線が通行止めとなりますので、県道川口塩殿線へ迂回していただきます。
通行止め区間並びに迂回路については「通行止め区間及び迂回路図」を参照してください。



工事期間中は地域の皆様にご迷惑・ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

工事概要
全体延長 800m
(2車線・両側歩道)
橋長 226・1m
幅員 16・19m
問い合わせ
発注者 長岡地域振興局地域整備部道路課 ☎38-2627
施工業者 駒井・日車・高田
特定建設工事共同企業体
代表 駒井鉄工株式会社橋梁工部 ☎047-387-0176

参議院議員通常選挙の 投票立会人を募集します

平成19年7月に参議院議員通常選挙が予定されています。
町選挙管理委員会では、当日及び期日前投票における投票立会人を次のとおり募集します。
○当日投票の立会人 期日 7月22日(日) 人数 各投票区2人づつ。
ただし第1投票区は3人
○期日前投票の立会人 期日 7月6日(金) 7月21日(土) 人数 期間中毎日2人
※いずれの投票立会人にも報酬を支給します。
問い合わせ 総務課(選挙管理委員会事務局) ☎89-3111

若者の仕事探しを応援 ジョブカフェ

若者のための仕事相談所が、6月8日(金)にオープンします。
やりたい仕事が見つからない、希望の仕事に就けないなど、一人では不安な就職までの道のりをサポートします。
自分の就職力の診断や履歴書の書き方、面接の受け方なども相談できます。
日時 毎週金曜日10時~16時 (祝日は休み)
場所 勤労青少年ホーム 講習室(小千谷市) ☎38-6181



対象者 30歳代半ばまでの仕事を探している方、フリーター、学生
申込先 勤労青少年ホーム ☎82-8510
企画商工課 ☎89-3112
※事前申し込みが原則ですが、当日申し込みも受け付けます。相談料は無料です。
問い合わせ ジョブカフェ長岡 ☎38-6181

第10回川口町フォトコンテスト作品募集

町民の生き活きた姿など生活感溢れる作品を募集します。

| | | | |
|------|-----|-----------------------|-----|
| 最優秀賞 | 1点 | 賞状・賞金 | 7万円 |
| 町長賞 | 1点 | 賞状・賞金 | 3万円 |
| 優秀賞 | 2点 | 賞状・賞金 | 2万円 |
| 特別賞 | 1点 | 賞状・賞金 | 1万円 |
| 入選 | 10点 | 賞状・賞品 | |
| その他 | | 富士フィルム賞/フジカラー賞/新潟日報社賞 | |

応募規定

- 川口町内で撮影した写真に限ります。
 - 未発表の作品でプロ、アマチュア問いません。
 - 作品のサイズは4切(ワイド4切でも可)のカラープリントで、デジタルカメラでの撮影作品はA4サイズの光沢紙(デジタルの合成写真は不可)とします。
 - 1人何点でも応募できます。
 - チラシの応募票を応募作品裏に貼付してください。
 - 作品の返却をご希望の方は、切手付きの返信封筒を添付しご応募ください。(選外作品のみ対象)
 - 入賞作品の著作権は川口町に帰属します。
 - 各賞は原版(ネガ、ポジ、デジタルカメラの場合はデータ)の提出をもって決定とします。
 - 作品に人物が写っている場合で肖像権が発生した場合、主催者はその責任を負いません。
- 審査員 川口町長、山田昌男(日本写真家協会会員・新潟県写真家協会会員)
応募期限 9月30日(日)
応募先 役場企画商工課又は新潟フジカラー取扱専門店
発表 10月中旬(予定)
問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112

光化学スモッグにご注意を!

5月9日に、糸魚川市など12市町村に光化学スモッグ注意報が発令されました。
○光化学スモッグとは
工場や自動車などから排出される窒素酸化物などが、太陽からの紫外線を受け、光化学反応を起し「光化学オキシダント」に変質、これがたまって白くもやがかかったような状態になることを「光化学スモッグ」と呼んでいます。
○注意報が発令されたら
光化学スモッグ注意報が発令されたら、次のことに注意してください。
・屋外での激しい運動はさけましょう。
・病弱な人、乳児、お年寄りには外に出ないでください。
・目やのどに刺激や痛みを感じたら、洗顔やうがいをして、症状のひどい場合は医師の手当てを受けましょう。
・被害を受けた方は、最寄りの保健所、役場に連絡してください。
町民課 ☎89-4418

水害から守ろう！みんなの地域

水防訓練を実施 (5月22日・魚野川右岸河川敷)

信濃川・魚野川水防連絡会主催の夜間水防訓練が実施されました。毎年、水防技術の向上を目的として水防工法の実技訓練を実施しています。今年度は4年ぶりに当町で行われました。

当日は、魚野川流域の各市町の消防団員、国土交通省信濃川河川事務所及び関係機関の職員が参加し、総勢228名が訓練を行いました。

川口町消防団は、魚野川の水害時に一番重要となる積み土のう工を実施、手馴れた手さばきで、10メートルにも及ぶ土のう壁を造りました。

日頃の訓練の成果を十分に発揮し、水害にも対応できる技術の高さを披露しました。



美しい音色に包まれて

川口の自然と絵画と音楽の コラボレーション・コンサート

(5月20日・杜のかたらい)

交流体験館「杜のかたらい」で開催していた西脇正久作品展を観覧した長岡市在住のピアニスト長谷川紀子さんが「作品を囲んでコンサートができれば」と企画されたものです。

当日は160人が来場し、西脇正久さんの講演とピアノ、フルート、ソプラノの美しい音色に会場が包まれました。



自然の大切さを学ぶ

春の田麦山自然塾 (4月29日・向山)

田麦山自然塾(代表森山正夫さん)の主催により開催され、相川川のクリーン作戦やアルプホルンの会によるホルン演奏、世界的マラソンランナー宇佐美彰朗さんの講演、民話劇など盛りだくさんの内容で行われました。

町内外からの参加者は山菜採りや山野草の観察など田麦山の豊かな自然を満喫しながら、自然の大切さを学んでいました。



おいしいスイカができるといいね 木沢で畑作りの交流始まる

(5月27日・木沢)

木沢地区で長岡市の子育てグループ「子育てライン三尺玉ネット」の親子約20人が畑作りを楽しみました。これは2月に蓬平で開催された地域復興交流会議への参加がきっかけでフレンドシップ木沢(代表阿部義夫さん)との交流が始まったものです。当日は住民らの指導で畝作りから始まり、スイカやトウモロコシ、サツマイモなど6種類の苗が植えられ、参加者の思いを書き込んだ手作り看板も立てられました。これから畑の草取りや収穫などでちょくちょく訪れ地区住民との交流が行われます。参加した母親も「収穫が楽しみ。長く交流が続くといいね」と話していました。



▲棚田オーナーによる田植え (武道窪)



▲田植え後にさつまいも植への体験 (田麦山)

特別栽培米の生産を消費者とともに 武道窪、田麦山で田植え体験交流

(5月19日・武道窪、田麦山、20日・武道窪)

「農事組合法人グループファーム武道窪」と「農事組合法人ファーム田麦山」が、特別栽培米の生産を消費者と一体となって行うため、5月19日、20日と「田植え体験」を行いました。「グループファーム武道窪」では19日に東京都練馬区から子ども連れの家族を中心に約30人が参加、20日には柏江市から棚田オーナーの皆さん7人が参加しました。

また、「ファーム田麦山」では、19日に県総合生活協同組合の皆さん約30人が参加し、田植えを体験しました。

今後、両組合ともにファンづくりや米の個別販売を行うため、都市住民を中心に農業体験などを通して交流を進めていく予定です。

震災復興支援イベント

異文化を体感

インド・マニプリ舞踊公演

(5月11日・生涯学習センター)

世界各国を巡っているインド・マニプリ舞踊の15人のダンサーが優雅な踊りや迫力あふれる武術を披露、来場した約60人は、伝統の美しい衣装や踊りに大きな拍手を送っていました。



勇壮の響き！

深川富岡八幡「葵太鼓」応援コンサート

(4月29日・生涯学習センター)

2度目の応援コンサートとなる深川富岡八幡「葵太鼓」の皆さんが和太鼓の演奏を全8曲披露、和太鼓を打ちながら踊る「彩り」など、心打つ勇ましい太鼓が響きわたりました。



笑いとおどろきの

ニューアメリカンマジックショー

(5月3日・あおりの里、生涯学習センター、4日・相川サンウッド)

愛知県で贈答品店を営むかわらマジックを続けている瀬戸家天勝さんのアメリカンマジックショー。

ユニークな語りとおどろきのマジックに会場は驚きとおどろきに包まれました。



身近な情報をお寄せください！

企画商工課

☎89-3112

川口町職員を募集します

町では、平成20年4月採用
 予定の職員を次のとおり募集
 します。
 地方自治体業務に意欲のあ
 る方の応募をお待ちしていま
 す。

総務課に詳しい募集案内と
 申込用紙がありますので、必
 要な方はご請求ください。

応募資格
 一般事務職（上級）若干名
 昭和53年4月2日から昭和
 61年4月1日までに生まれ
 た方で4年制大学を卒業ま
 たは見込みの方

第1次試験
 ・試験日 7月29日（日）
 ・試験会場
 新潟市 新潟県自治会館

第2次試験
 第1次試験合格者へ通知し
 ます。

申込期限 6月29日（金）
 申込方法 所定の申込用紙で
 役場総務課までお申し込み
 ください。（郵送の場合も
 期限までに必着とします。）
 問い合わせ
 総務課 ☎89-3111
 FAX 89-2110

中越大震災復興基金事業の お知らせ

農業用水水源確保支援及び養鯉池水源確
 保支援補助事業の補助金交付要綱が次のよ
 うに改正されました。

主な改正点

- ・農業者個人での申請ができます
 - ・補助率10分の10に拡充します
 - ・補助限度額を600万円に引き上げます
 - ・水源施設の修繕も対象とします
- なお、この基金事業には町との事前協議
 や町内会長等の水源枯渇証明などの条件が
 あります。詳しくは担当課にお問い合わせ
 ください。

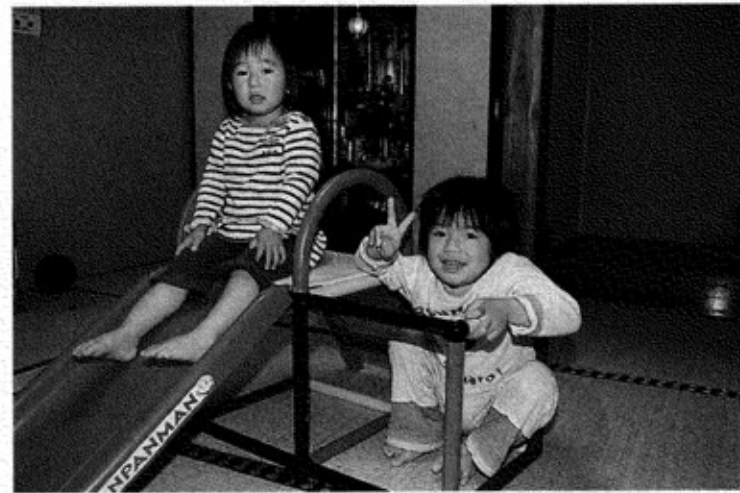
問い合わせ

農業用水 建設企業課 ☎89-3114
 養鯉池水源 農村振興課 ☎89-3113

元気です！かわぐちっこ ⑪⑧

はると
 中林 大翔 ちゃん (川口3・3歳)

おとうさん おかあさん
 亨さん 佐知美さん



妹の彩花ちゃん(左)と大翔くん(右)

大翔くんは子育て支援センターすこやかで、アンパン
 マン教室での遊びや好きなお友達に会うことを楽しみに
 しています。晴れた日には近くのお寺の境内にあるスベ
 リ台やブランコで、元気に遊んでいます。毎朝来るごみ
 収集車を見ることを日課としています。最近、英語に興
 味を持ち「ノー センキュー」を覚えた大翔くんです。

児童手当等を支給します

児童を養育している方に
 は、手当が支給されます。
 申請された月の翌日から
 支給されますので、該当する
 方は早めに手続きをしてくだ
 さい。なお、これらの手当に
 は所得制限があります。

また、手当てを受給されて
 いる方は、毎年「現況届」を
 提出しなければなりません。
 この届は、児童手当等を引き
 続き受ける要件があるかどう
 か確認するためのものです。
 児童手当受給者は6月中に、

児童扶養手当・特別児童扶養
 手当は8月中に提出いただき
 ます。
 ※児童手当（6月期）を6月
 8日（金）に支払います。
 なお、個々への支払通知は
 発送しませんので、貯金通帳
 などをご確認ください。
 問い合わせ 福祉保健課
 ☎89-4419

児童手当等の受給要件

| 手当名 | 要件 | 金額 | |
|--------------|---|---|--|
| 児童手当 | 満12歳到達後最初の3月31日ま での児童を養育している方で、 第1子から支給。 (所得制限あり) | 3歳未満 一律 月額10,000円 (H19.4.1~改正) | 3歳以上 第1子 月額5,000円 第2子 月額5,000円 第3子以降 月額10,000円 |
| 児童扶養 手 当 | 満18歳到達後最初の3月31日ま での児童（満20歳未満で中度以上の 障害を有する児童を含む）で、次 のいずれかの状態にある児童を扶 養している母又は養育者。 ①父母が離婚した児童 ②父が死亡した児童 ③父に1年以上遺棄されている児童 ④父が法令により1年以上拘禁 されている児童 ⑤父の生死が明らかでない児童 ⑥父が重度の障害を有する児童 ※平成15年4月1日において5 年を経過している場合は請求 できません。 (所得制限あり) | 児童1人 月額41,720円 児童2人 月額46,720円 児童3人 月額49,720円 (H19.4.1~改正) | |
| 特別児童 扶養手当 | 精神又は身体に政令で定める程 度の障害を有する満20歳未満の 児童を扶養している父母又は養 育者。 (施設入所していないこと、児童 が重度の障害を理由とする公的 年金を受けていないこと) (所得制限あり) | 1級 月額50,750円 2級 月額33,800円 | |

俳句（4月）大内迪子先生選

特選句
 青き踏むいつも心に母のぬし
 犬ふぐり重に又も鎌を止め
 雪囲解き存分に四肢伸ばし
 入選句
 受験子の居れば話もひかへめに
 暁の耳そばだてし初蛙
 かたかこの花や少女の片笑くほ
 夫の忌を心に春を霧の中
 朝霞杉の木立の見えて来し
 春草に杖をさし行く野の仏
 子の忌日涙ながらの桜餅
 山間に赤くみのは鳥の餌
 雪解の水かさ増して滝落ちる
 幼子の辞儀を深めし雛の前
 雪しづる音の一度に止まらず
 遊ぶ子ら花の下へと移りゆく
 枇杷咲いて雀の宿となりけり
 春日和思はず軍歌唄ひをり

藤田 節子
 三輪 京子
 鈴木 良仙
 岡村 佐和子
 石坂 シゲ
 中沢 昭一
 喜多村 キヨ
 星野 きの
 真野 セツ
 丸山 好枝
 丸山 トシ
 目黒 セツ
 森山 菊江
 山田 チヨ
 山田 久子
 渡辺 登子
 佐藤 信

■次会のお知らせ

6月7日(木) 生涯学習センター 13時から
 *第17回町民俳句大会 10月20日(土)
 投句締切8月末日(1人3句まで 連絡先 82-9055 佐藤信)

人口のうごき

19. 5. 23 現在 *()内は前回からの増減

| | | |
|-----|---------|------|
| 男 | 2,547人 | (+4) |
| 女 | 2,774人 | (±0) |
| 人口計 | 5,321人 | (+4) |
| 世帯数 | 1,532世帯 | (+3) |

